

CD-R/RWドライブ

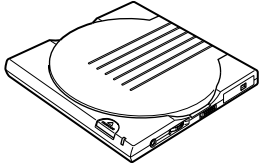
CRX76Lクイックスタートガイド

このガイドでは、CRX76Lをご使用になるための準備について説明しています。ご使用前に必ずお読みください。

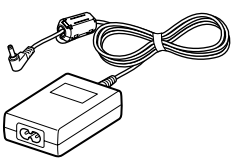
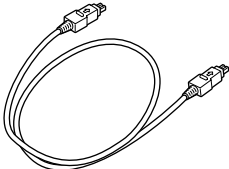
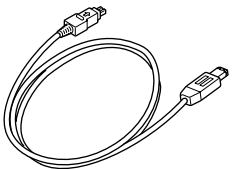
同梱品を確認する

梱包箱から取り出したら、CRX76Lと下記の付属品がそろっているか確認してください。万一、不足しているものがあったり損傷しているものがあるときには、お買い上げの販売店にご相談ください。

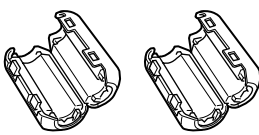
• CRX76L



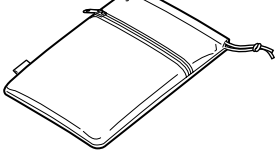
• ACアダプター (AC-CRX75)

• i.LINKインターフェースケーブル
(4ピン-4ピン / 80 cm)• i.LINKインターフェースケーブル
(4ピン-6ピン / 150 cm)

• ケーブルコア



• キャリングバック



- 電源コード
- ソフトウェアCD-ROM
- 取扱説明書
- クイックスタートガイド (本紙)
- 保証書
- ソフトウェアクイックスタートガイド

Windows 98 Second EditionでCRX76Lをご使用になる方へ

Windows 98 Second EditionでCRX76Lを使用する場合は、必ず、IEEE1394ドライバーをアップデートしてください。IEEE1394ドライバーをアップデートしないとCRX76Lが正常に動作しないおそれがあります。

アップデートプログラムは、付属のソフトウェアCD-ROMに収録されています。

IEEE1394ドライバーをアップデートするには

- 1 付属のソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する。

メモ

- ご使用のコンピューターにCD-ROMディスクを読み出せるドライブが装備されていない場合は、CRX76Lを使用してIEEE1394ドライバーをアップデートすることができます。その場合は、先に「セットアップする」の操作を行い、そのあとでCRX76LにソフトウェアCD-ROMを挿入して以下の操作を行ってください。
- 自動的にライターソフトウェアのインストーラーが起動した場合は、いったんインストーラーを終了させてください。

- 2 エクスプローラなどを使用してCD-ROMドライブのアイコンを表示させ、CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、[開く]を選択する。
ソフトウェアCD-ROMの内容が表示されます。

- 3 「japanese」、「patch」フォルダの順に開き、「242975JPN8.exe」をダブルクリックして実行する。

ご注意

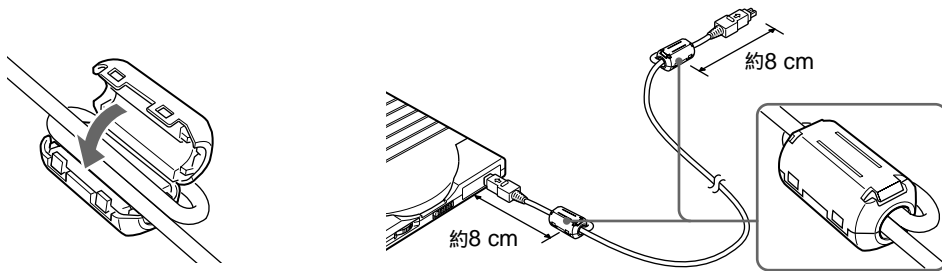
上記以外のフォルダにあるアップデートプログラムは日本語版のWindows用ではありませんので、インストールしないでください。

- 4 表示される画面の指示に従って操作する。

- 5 インストールが完了したら、コンピューターを再起動する。

セットアップする

- 1 インターフェースケーブルにケーブルコア (フェライトコア) を取り付ける。
ケーブルコアは、コンピューター側とCRX76L側の2か所の、図の位置に取り付けます。取り付け方法は、ケーブルコアにインターフェースケーブルを1回巻き付けたあと、ケーブルコアを閉じます。ケーブルコアはカチッと音がするまで閉じてください。



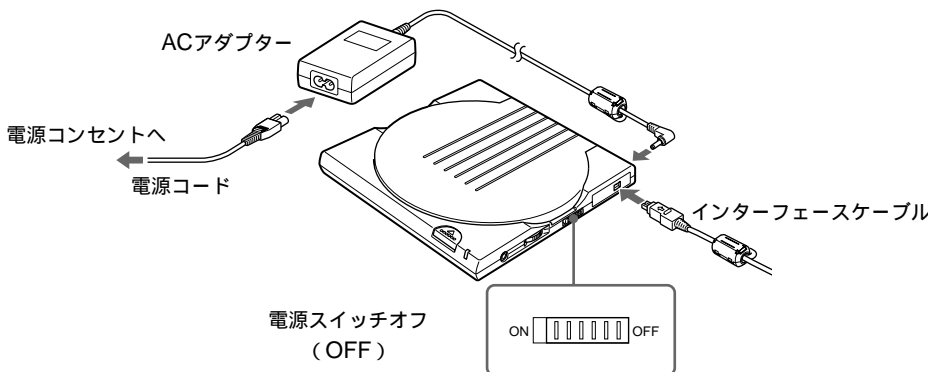
メモ

- 4ピン-4ピン、4ピン-6ピンの2種類のインターフェースケーブルが付属しています。コンピューターのi.LINKコネクタに合わせて、どちらかのケーブルを使用してください。
- VCCI規格に適合させるために、ケーブルコアは正しく取り付けてください。ケーブルから外部に発生するノイズが低減します。

- 2 ケーブル類を接続する。

図のように接続します。

ケーブル類の接続は、CRX76Lの電源スイッチがオフ (OFF) の状態で行います。



ご注意

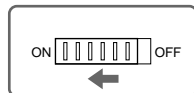
- 付属のACアダプター (AC-CRX75)、電源コード以外は使用しないでください。
- インターフェースケーブルのコンピューター側は、まだ接続しないでください。
- 付属のインターフェースケーブル以外は使用しないでください。

- 3 コンピューターの電源を入れる。

→ ご使用のコンピューターがMacintoshの場合は、「ライターソフトウェアをインストールし、コンピューターにCRX76Lを接続する **Macintosh**」に進んでください。

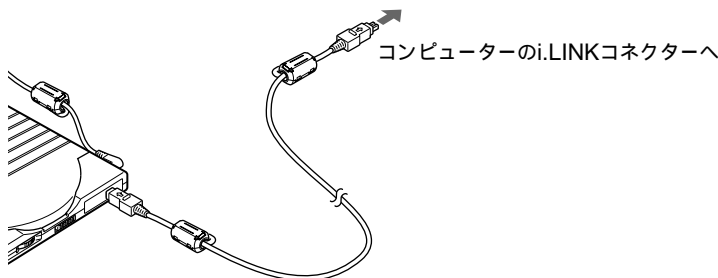
- 4 CRX76Lの電源スイッチをオン (ON) にする。

CRX76Lのインジケーターが緑色に点灯します。



- 5 インターフェースケーブルをコンピューターのi.LINKコネクタに接続する。

Windows標準のドライバーが自動的にインストールされます。



ご注意

コンピューター本体にi.LINKコネクタが搭載されている場合は、コンピューターのi.LINKコネクタにCRX76Lを直接接続してください。

メモ

Windows 98 Second Editionで「バージョンの競合」メッセージが表示された場合は、すべて「はい」をクリックしてください。


- 6 セットアップを確認する。

[マイコンピュータ] をダブルクリックして開き、CD-ROMドライブのアイコンが追加されていることを確認してください。

これでCRX76LをCD-ROMドライブとして使用する準備が完了しました。CRX76Lの操作については、「取扱説明書」をご覧ください。



ご注意

- CRX76Lをコンピューターから取り外す場合は、下記の点にご注意ください。また、詳細については「取扱説明書」をご覧ください。
- CRX76Lのインジケーターがオレンジ色に点灯しているとき(CRX76Lの動作中)は、CRX76Lをコンピューターから取り外さないでください。
 - コンピューターの電源を入れたあと完全に起動するまでは、CRX76Lをコンピューターから取り外さないでください。
 - Windowsでご使用の場合は、CRX76Lをコンピューターから取り外す前に、タスクバーの  をクリックし、CRX76Lの停止の操作をしてください。
 - インターフェースケーブルのCRX76L側のコネクタは、CRX76Lの電源をオフ(OFF)にしてから抜いてください(コンピューター側のコネクタは、CRX76Lの電源がオン(ON)のままでも抜き差しすることができます)。

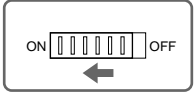
このあとは

CRX76LをCD-R/RWドライブとして使用するためには、ライターソフトウェアをインストールする必要があります。このあとは、付属のソフトウェアCD-ROMを使用して、ライターソフトウェアをインストールしてください(ソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、表示される画面の指示に従って操作してください)。

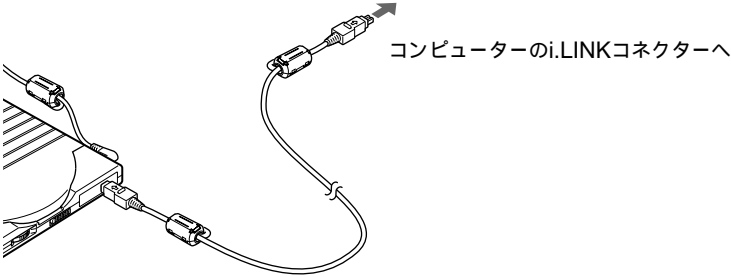
ライターソフトウェアをインストールし、コンピューターにCRX76Lを接続する
Macintosh

Macintoshの場合は、付属のライターソフトウェアをコンピューターにインストールするとCRX76Lのドライバソフトウェアも同時にインストールされ、CRX76LをCD-R/RWドライブとして使用できるようになります。

- 1 付属のソフトウェアCD-ROMを、Macintoshに標準で搭載されているCD-ROMドライブに入れて、ライターソフトウェアをインストールする。
- 2 CRX76Lの電源スイッチをオン(ON)にする。
CRX76Lのインジケーターが緑色に点灯します。



- 3 インターフェースケーブルをコンピューターのi.LINKコネクタに接続する。



- 4 CRX76Lにお手持ちのCD-ROMディスクを入れ、コンピューターのデスクトップにディスクのアイコンが表示されることを確認する。
CD-ROMディスクのアイコンが表示されれば、CRX76Lのセットアップが正しく行われています。

これでCRX76LをCD-R/RWドライブとして使用する準備が完了しました。CRX76Lの操作については、「取扱説明書」をご覧ください。

ご注意

- CRX76Lをコンピューターから取り外す場合は、下記の点にご注意ください。また、詳細については「取扱説明書」をご覧ください。
- CRX76Lのインジケーターがオレンジ色に点灯しているとき(CRX76Lの動作中)は、CRX76Lをコンピューターから取り外さないでください。
 - コンピューターの電源を入れたあと完全に起動するまでは、CRX76Lをコンピューターから取り外さないでください。
 - インターフェースケーブルのCRX76L側のコネクタは、CRX76Lの電源をオフ(OFF)にしてから抜いてください(コンピューター側のコネクタは、CRX76Lの電源がオン(ON)のままでも抜き差しすることができます)。

i.LINK、FireWire、IEEE1394について

i.LINK(アイリンク)とは、国際標準規格IEEE1394の親しみやすい呼称としてソニーが提案している商標です。また、米国アップルコンピュータ社ではIEEE1394の呼称としてFireWireという商標を使用しています。

このクイックスタートガイドでは、IEEE1394をおもにi.LINKと呼んでいます。

製品サポートのご案内

CRX76Lの使いかたに関するご相談、本体や付属ソフトウェアに関する技術的なご質問、故障に関するお問い合わせなど、お電話でご相談になる前に、下記で提供している情報をご確認ください。

- ユーザーサポートホームページ
<http://www.sony.co.jp/CRX76L>
- 故障かな？と思ったら
「取扱説明書」23ページ
- ライターソフトウェアについて
付属のライターソフトウェアに関する情報は、ソフトウェアの製造および販売元のホームページでご案内しています。

それでもご不明な場合、下記の相談窓口にお問い合わせください。また、動作の不具合や故障に関するご相談の場合は、次のことをお知らせください。

- 型名：CRX76L
- 製造番号
- 製品の購入年月日・ご購入店名
- ご使用のコンピューターのメーカー・型番
- コンピューターの仕様(CPU速度、メモリー容量、OSのバージョンなど)
- ご使用のライターソフトウエア(バージョンなど)
- 不具合時の状態：できるだけ詳しく
- 製品ご使用当初は問題がなかったか、最初からうまく動かなかったか、など

ソニーストレージコール

TEL：0475-58-0931

受付時間：月～金(祭日を除く) 10:00～18:00